

平成31年4月1日から滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例が施行されました
 12月3日～9日は障害者週間です

滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例フォーラム 他……………	2
障害者施策に関する要望活動について……………	3
令和元年度障害者週間啓発・推進事業……………	4～5
受賞報告～厚生労働大臣表彰～、青壮年部女性活動交流会 他……………	6
各種お知らせ等……………	7
障害者福祉センターコーナー……………	8～11
クイズコーナー・編集後記……………	12

滋賀県立障害者福祉センターのご案内

個人利用時間 午前9時30分～正午・午後1時～4時30分・午後5時30分～8時30分
 団体貸切利用時間 午前9時30分～午後8時30分
 休 所 日 月曜日(休日を除く)・「休日」の翌日(土曜日・日曜日または「休日」である場合を除く)・12月29日～翌年1月3日・管理者の指定日時
 電話 077-564-7327 F A X 077-564-7641
 E-mail:webmaster@shiga-fukushi-center.com
<http://www.shiga-fukushi-center.com/>

～「チャレンジポッチャ教室」の様子～ 県立障害者福祉センターにて



滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例フォーラム

お知らせ

滋賀県では、障害者差別解消法の補完などを盛り込んだ「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」が平成31年4月1日に施行されました。

この条例や「障害」について、広く県民の皆様にはわかりやすく理解を深めていただくことを目的としたフォーラムが開催されます。ぜひご参加ください。

日 時: 3月14日(土) 13:30 ~ 16:00
 場 所: 栗東芸術文化会館さくら 大ホール
 (栗東市糺二丁目1番28号)
 内 容: ・劇団“まちプロ”一座による演劇
 ・ホーキング青山さんによるお笑いライブ
 ・湖南ダンスカンパニーによるパフォーマンス
 定 員: 600人

詳細は、滋賀県健康医療福祉部障害福祉課へお問い合わせください。

TEL : 077-528-3541 / FAX : 077-528-4853

E-mail : ec0006@pref.shiga.lg.jp

～出演者の紹介～

“劇団まちプロ”一座

障害の有無に関わらず、人間同士の本音と本音がぶつかればともに生きるヒントがあるはず。まちプロ一座が演劇を通じて、わかりやすく「障害」について理解を深めます。

ホーキング青山さん

先天性多発性関節拘縮症のため、生まれたときから両手足が使えない。平成6年6月史上初の身体障害者お笑い芸人としてデビュー。滋賀県初ライブ。

湖南ダンスカンパニー

県湖南圏域に在住する障害のある人と福祉施設のスタッフ、プロのアーティストで構成されたパフォーマー集団。フランスの観客も魅了した31人31色のダンスが響き合うダイナミックなステージをお楽しみください。

第65回日本身体障害者福祉大会 ひろしま大会の開催

お知らせ

日本身体障害者福祉大会は、全国の身体障害者が一堂に会し、(福)日本身体障害者団体連合会の運動方針等を決議する大会式典・議事、永年功労のあった会員の方への表彰などが行われます。また、今後の障害者施策について協議し、障害者の自立と社会参加を積極的に展開・発展させ、障害者福祉の増進を図ることを目的として開催されます。会場は、広島市「広島県立総合体育館」です。

日 時: 6月4日(木) 9:00 ~ 12:00
 場 所: 広島県立総合体育館 大アリーナ
 (広島市中区基町4-1)
 主 催: (福)日本身体障害者団体連合会
 (一社)広島県身体障害者団体連合会
 (公社)広島市身体障害者福祉団体連合会
 内 容: 大会式典、議事等

第70回記念滋賀県身体障害者 福祉大会の開催

お知らせ

令和2年度は、標記大会を下記のとおり開催いたします。今大会は、第70回目の記念すべき大会です。多くの方にご参加いただきますようお願いいたします。

日 時: 10月4日(日) 10:00開会予定
 場 所: 守山市民文化会館(守山市民ホール)
 (守山市三宅町125)
 主 催: (公財)滋賀県身体障害者福祉協会
 第70回記念滋賀県身体障害者福祉大会実行委員会
 日 程: 式 典
 滋賀県知事表彰
 (公財)滋賀県身体障害者福祉協会会長表彰 他
 議 事
 大会宣言(案)提案、大会決議(案)提案 他
 講演・アトラクション等
 閉会式

ウェルキャブ レンタカー (福祉車両)



ダイハツ タント スローパー
基本料金 6時間まで 5,000円(非課税)



ルーミー 助手席リフトアップ
基本料金 6時間まで 5,500円(非課税)

※ご利用時間によってはハイシーズン料金となります。

トヨタレンタカー ☎0800-7000-1111 ウェルキャブ専用 ☎0800-7000-294 オフショアセンター ☎090-2000000 トヨタレンタカー

株式会社トヨタレンタリース 滋賀

0120-101-345

ホームページ
http://www.tri-shiga.jp/



(株)中山スポーツ

〒520-0863

滋賀県大津市千町1丁目25-25

電話077-534-2525

FAX077-533-2338

http://www.nakaspo.com

県知事等への要望

多くの障害者の願いである、障害の有無にかかわらず誰もが安心して地域で生活できる社会「共生社会」づくりに向けて、障害者施策の改善を要望しました。

内容は、昨年10月6日に開催した「第69回滋賀県身体障害者福祉大会」で、参加者の皆様にご賛同いただいた大会決議要望6項目で、10月16日には滋賀県議会(チーム滋賀)に、また、12月24日には滋賀県知事および関係部局長あての要望書を当協会の中村会長から手渡し、障害者の切なる願いを伝えました。

今年は、昨年10月に全面施行された「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」の周知啓発に取り組んでいただくよう要望しました。



※滋賀県知事および関係部局、県議会への要望事項(第69回滋賀県身体障害者福祉大会決議)は、県身協第127号5頁に掲載しています。

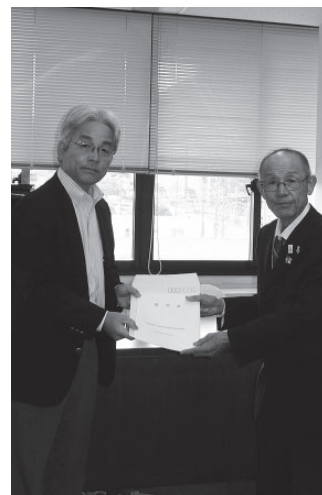
市長会・町村会への要望

障害者施策要望については、実施主体が市町となっている内容もあり、10月16日に滋賀県市長会と滋賀県町村会に要望を行いました。

特に、各市町で活動している障害者団体(身体障害者更(厚)生会等)の現状は、会員の高齢化と減少により活動が衰退しているため、行政等からの支援と相次ぐ自然災害に備えるために災害時の支援体制が充実されるよう要望しました。



滋賀県市長会への要望



滋賀県町村会への要望

滋賀県市長会・町村会への要望事項

1. 滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例を啓発し、合理的配慮の提供が民間事業者や個人に義務化されていることを、広く周知され、各市町においても、合理的配慮が積極的に提供されるよう財政的支援を要望する。
2. 誰もが安心して暮らせるまちづくりと安全に利用できる公共交通機関が、関連する法令や制度等と整合を図り整備されるよう要望する。特に、視覚障害者や聴覚障害者への情報アクセシビリティの確保を要望する。
3. 災害対策基本法に基づき、早急に避難行動要支援者に対する実効性のある避難支援体制を整備され、特に個別支援計画については全市町で早急に完成されるよう要望する。また、一次避難所のバリアフリー化と福祉避難所が適切に機能できる体制の整備を要望する。
4. 各市町行政や関係機関が、改正障害者雇用促進法による障害者の法定雇用率の達成と達成企業の増加に取り組まれ、障害者が安心して差別なく働き続け、自立した生活を送れるよう雇用環境が整備されるとともに、重度障害者の雇用促進に取り組まれるよう要望する。
5. 多くの障害者が集まり、ニーズを把握する場として、地域で活動する様々な団体が交流を深められる機会等を設けるよう要望する。また、各市町の障害当事者団体等については、会員の高齢化と減少により活動が弱体化しており、行政等の関係機関からの支援を要望する。
6. 障害のある人との交流を活性化し、障害者理解を深めることは大変重要である。各市町において障害のある人との交流を通じた心のバリアフリー教育を子供を含めた関係する大人に対しても進められるよう要望する。

令和元年度 障害者週間啓発・推進事業の実施状況

県内28か所で街頭啓発を行い、障害者週間と滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例をPRしました！

障害者の自立と社会参加の促進を目的とした街頭啓発を11月2日(土)、29日(金)～12月1日(日)、4日(水)の計5日間で県内28か所のJR等主要駅や大型商業施設等で行いました。本事業は、滋賀県障害者社会参加推進センター(構成21団体)が中心となり、当協会地域会員や各障害者団体関係者等が各市町や市町社会福祉協議会との連携を図りながら実施しています。

今年の街頭啓発には、延べ467人もの方々にご協力をいただき、「障害者週間(12月3日～9日)」と「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」を啓発するポケットティッシュ 19,500個を配布するとともに、障害者週間をPRする幟旗を掲示しました。

ポケットティッシュを受け取られた方からは、「初めて、条例のことを知りました。」と声をかけていただき、協力者からは、「より多くの方に障害者週間や条例のことを知ってほしい。」といった感想をいただきました。

令和元年障害者週間啓発・推進事業実施日時・場所一覧(実績)

令和元年11月2日(土)、29日(金)～12月1日(日)、4日(水)

地域	実施場所	実施期日	協力者数
大津市	アル・プラザ堅田	12月 1日(日)	27人
	フォレオ大津一里山		32人
彦根市 愛知・犬上	フレンドマート稲枝店	12月 1日(日)	8人
	平和堂日夏店		15人
	パリアサンベテック		13人
	ピバシティ彦根		29人
長浜市	イオン長浜店	11月 2日(土)	18人
近江八幡市	JR近江八幡駅(北口・南口)	11月29日(金)	19人
	近江八幡市役所前		8人
	フレンドマート安土店		12人
草津市	JR草津駅(西口・東口)	11月29日(金)	47人
	JR南草津駅(西口・東口)		27人
守山市	モリーブ	12月 1日(日)	20人
野洲市	アル・プラザ野洲	12月 4日(水)	23人

地域	実施場所	実施期日	協力者数
栗東市	JR栗東駅(西口・東口)	12月 1日(日)	17人
	アル・プラザ栗東		11人
高島市	平和堂あどかわ店	11月29日(金)	11人
	平和堂今津店		12人
湖南市	平和堂石部店	12月 1日(日)	10人
	平和堂甲西中央店		9人
	平和堂甲西店		8人
甲賀市	JR貴生川駅(北口・南口)	11月29日(金)	14人
	信楽高原鐵道信楽駅		6人
	アル・プラザ水口		18人
東近江市	JR能登川駅(西口・東口)	11月29日(金)	14人
	西友八日市店		16人
米原市	JR米原駅(西口・東口)	11月30日(土)	16人
湖 東	フレンドマート日野店	12月 1日(日)	7人

街頭啓発の様子



11.29 JR近江八幡駅



11.29 JR草津駅



11.29 平和堂今津店



11.29 西友八日市店



11.29 アル・プラザ水口



11.30 JR米原駅



12.1 フォレオ大津一里山



12.1 ピバシティ彦根



12.1 モリーブ



12.1 フレンドマート日野店



12.4 アル・プラザ野洲

皆様のご協力
ありがとうございます。
ございました。

障害者週間 啓発イベント



イオンモール草津レストランコートで「障害者週間」や「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」等を啓発するためのイベントを行いました。

障害者週間中の12月8日(日)に障害者団体の活動等のPRやボッチャ体験、点字体験、スーパモデルの展示コーナー等を設け、啓発イベントを行いました。当日は、滋賀県障害者社会参加推進センター関係者の他、びわこ成蹊スポーツ大学学生10人、県文化スポーツ部国スポ・障スポ大会課5人を含む62人にご協力いただきました。

今後も、協力いただいた方々のご意見等を踏まえながら、工夫・改善を重ね、県をはじめ各市町や関係機関等とも協力して、更に障害に対する理解が深まるよう取り組んでまいります。

○障害者団体によるパネル展示

各障害者団体の活動を紹介するポスターやチラシ等をパネルに掲示し、来場された方にPRしました。



○体験・展示コーナー

体験コーナーには多くの方にお越しいただき、実際に道具に触れて体験することで、障害に対する理解啓発をすることができました。

ボッチャ体験コーナー

ボールを投げて体験いただくことで、ボッチャが障害の有無に関係なく、誰もが楽しめるスポーツだと知ってもらうことができました。

点字体験コーナー

ご自身の名前を点字器を用いて紙に打つことで点字に対する関心と理解を深めていただくことができました。体験中は、一緒に参加された方とお互いが打った点字を読み合う姿も見られました。

スーパモデル展示コーナー

腹部に造設されるスーパモデルに実際に触れていただきながら説明することで、普段なかなか目にすることのないスーパモデルやオストメイトについての周知啓発を行うなど、障害に対する理解啓発をすることができました。

県イメージキャラクター写真撮影コーナー

「うおーたん」「キャッフィー」「チャッフィー」とともに啓発ティッシュを配布し、障害者理解の啓発を行いました。



【ボッチャ体験】



【点字体験】



【スーパモデル展示】



【県イメージキャラクター】

体験・展示コーナー	活動内容	体験者数
ボッチャ体験	ボッチャの体験(簡易なルール)	217人
点字体験	自分の名前を点字器で打つ	51人
スーパモデル展示	スーパモデルの展示および説明	43人
県イメージキャラクター写真撮影	県イメージキャラクターとの写真撮影	119人
	計	430人

受賞報告 ～厚生労働大臣表彰～

報告

2月17日(月)、厚生労働省で行われた第69回障害者自立更生等厚生労働大臣表彰式典において、当協会理事の竹村勇様(草津市)が、永年にわたる活動が認められ、身体障害者更生援護功労者に対する厚生労働大臣表彰を受賞されました。ご報告させていただきますとともに心からお祝い申し上げます。

受賞者の声



「滋賀県ならびに滋賀県下皆様を代表して受賞させていただいたものとして心から感謝申し上げます。

当日は、厚生労働省にて大臣から表彰を受け、引き続き、皇居宮殿に於いて、天皇陛下、皇后陛下に拝謁させていただき、また、お声を掛けていただき、喜んでおります。皆様、ありがとうございます。」

わが地域の「がんばり日記」

「第7回湖南市スポーツ吹き矢大会」について

湖南市身体障害者更生会

当更生会でスポーツ吹き矢大会を始めたきっかけは、故井田裕司会長が「面白いスポーツがあるよ。」と紹介、導入されたことからでした。

初めは、当更生会の会員だけの大会として開催していましたが、現在では湖南市内の作業所や福祉団体・サークル、一般の健常者の方々にも参加を呼びかけ開催しています。

今年は、これまでに5m、6mの部で優勝された方々にひとつ上のクラスで参加してもらいたいとの思いから、新たに8mの部を設けました。また、5mの部に限り、的に届かない方については前の位置でプレーできるルールを設け、楽しんでいただけるようにしました。

大会は和気あいあいと進み、途中で設けたコーヒーやお菓子のお茶タイムでは楽しくおしゃべりもでき、無事に終了しました。



令和元年度青壮年部 女性活動交流会

報告

「和気☆愛☆愛 Women

～楽しい時間を創造しよう～」

1月18日(土)、県立障害者福祉センターで開催したところ、青壮年部役員を含む29人に参加いただきました。

今年は、ねんどぶの谷口様を講師に招き、フェイクスイーツづくりを体験し、見た目にも美味しそうないちごパフェのカードスタンドを手作りしました。手作り体験のあとは、青壮年部の活動紹介、ポッチャの説明や体験の時間を設け、交流を図りました。参加者からは「とてもおいしそうにできて、いつまでも飾っておきたい。」「皆と楽しめたので、参加して良かった。」等の感想をいただきました。

青壮年部では、活動に参加いただける方、協力いただける方を募集しています。ぜひ、当協会事務局までお問い合わせください。



わが地域の「がんばり日記」

くさつ市障がい児者交流のつどい

草津市身体障害者更生会

さて、2月9日(日)に当更生会が主幹となって「くさつ市障がい児者交流のつどい「見てよし！参加よし！笑顔がそろう楽しいポッチャ！！」をYMITアリーナ(くさつシティアリーナ)で開催したところ、市内の障害のある方を中心に約130人の方々に参加いただきました。

当日は、橋川渉草津市長や草津市出身のポッチャアスリート江川拓馬さんにも参加いただき、アリーナー杯に歓声が響く中、盛大に楽しく実施いたしました。

今後は、ポッチャに興味を持ち、2020東京パラリンピック、さらには、令和6年に滋賀県で開催される全国障害者スポーツ大会に向けて、熱く盛り上がり、競技人口がますます増える事を願っております。このつどいにご指導・ご支援くださいました方々に心から感謝申し上げます。



近畿ブロック「心のバリアフリー啓発プログラム研修」に参加しました

報告

12月19日(木)、京都市において標記研修会が開催され、滋賀県からは会長をはじめ青壮年部役員等5人が参加しました。研修会は、「心のバリアフリー」を学ぶための模擬シナリオによるワークショップ体験を通して、参加者がそれぞれの地域で開催することを目的に実施されました。

まず、ワークショップに必要な物品を確認し、(福)日本身体障害者団体連合会阿部会長が進行役となり、研修会が進められました。参加者は各グループに分かれ、「障害者が何に困っていて、どのような対応が必要なのか」というテーマについて話し合い、グループの意見を発表した後、内閣府が作成したアニメーション教材「心のバリアフリーについて学ぼう」を鑑賞しました。参加者からは「時間が少し短かった。」「最初に教材を見たほうが良かった。」といった活発な意見が出るなど、大変有意義な体験ができました。

このような研修会が日本各地で開催され、より一層心のバリアフリーが浸透するよう願っています。



事務局日誌

令和2年1月～3月

月 日	会議・行事内容
1月18日(土)	青壮年部女性活動交流会
2月14日(金)	第3回滋賀県障害者社会参加推進協議会
2月16日(日)	第6回青壮年部役員会
2月22日(土)	第6回三役会
3月 4日(水)	第4回理事会
	第2回評議員会
3月14日(土)	滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例フォーラム
3月30日(月)	日本身体障害者団体連合会 令和元年度第2回定時評議員会

各地域・団体の活動報告

令和2年1月～3月

月 日	主催	行事内容
1月19日(日)	湖南省身体障害者更生会	第7回湖南省スポーツ吹き矢大会
2月 9日(日)	くさつ市障がい児者交流のつどい実行委員会	くさつ市障がい児者交流のつどい

JRジパング倶楽部入会について

① 会員の特典

- ◆JR線を「片道、往復、連続」のいずれかで201km以上利用する場合に使えます。身体障害者手帳により購入できる普通乗車券以外の一定の特急券・急行券・グリーン券・座席指定券が割引購入できます。

② 加入資格

- ◆身体障害者手帳の交付を受けている方で、男性は満60歳以上、女性満55歳以上の方が対象となります。(介護者の割引については、第一種身体障害者の介護者のみ同様の割引が受けられます。)

③ 年会費

- ◆お一人様**1,400円**です。(入会金はいりません。)

④ 入会・更新手続き

- ◆当協会までご連絡ください。

⑤ その他

- ◆乗車の際は、必ず会員手帳を携帯してください。

申込み・問い合わせ先

(公財)滋賀県身体障害者福祉協会
〒525-0072 草津市笠山八丁目5-130
TEL : 077 - 565 - 4832
FAX : 077 - 564 - 7641
E:mail : info@kenshinkyo-shiga.com

訃報

平成30年度から滋賀県障害者社会参加推進協議会の会長としてご尽力いただいた木村登氏が、令和元年8月2日にご逝去されました。

生前は、(一社)滋賀県腎臓病患者福祉協会の副会長として障害者福祉の振興に貢献されました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

平成26年度から当協会の理事としてご尽力いただいた石田貞雄氏が、令和2年1月17日にご逝去されました。

生前は、守山市身体障害者連合会の会長として、会員からの信望も厚く、会の発展に貢献されました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

障害者福祉センターコーナー 事業案内

令和2年度 スポーツ・文化教室受講生募集

令和2年度もたくさんの教室を企画しております。みなさんふるってお申込みください！！

※先着順ではありませんので、申込み期間内にお申込みください。

【スポーツ教室】

教室名	対象者	教室開始日	開催時間	開催曜日	定員	回数
親子水泳	知的障害のある小学生とその親	5月16日(土)	16:30～17:30	土曜日	15組	8
トータルプログラム	身体障害者・精神障害者(精神障害者保健福祉手帳所持者)	5月24日(日)	12:00～13:00	日曜日	10人	8

【文化教室】

教室名	対象者	教室開始日	開催時間	開催曜日	定員	回数
茶道	障害のある人(中学生以上)	5月9日(土)	13:30～15:30	土曜日	10人	8
絵画	障害のある人(小学校4年生以上)	5月10日(日)	13:30～15:30	日曜日	15人	7
生け花	障害のある人	6月7日(日)	13:30～15:00	日曜日	10人	6

・申込期間：4月2日(木)～4月26日(日)の正午まで。

※スポーツ教室の受講料は無料です。ただし、スポーツ安全保険料が必要です。

※文化教室の受講料は無料です。ただし、教材費が必要です。

・申込方法：所定の受講申込書と予備調査表(スポーツ教室のみ)に必要事項を記入の上、2つ併せて受付期間中に来所、FAXまたは郵送にてお申込みください。(1教室ごとに提出してください。)なお、受講申込書・予備調査表はホームページにも掲載しています。

教室受講生募集の詳細は、当福祉センターまでお問い合わせください。



親子水泳教室

前年度参加者の声

- ・基本の繰り返しとサーキットなど毎回工夫されていて、飽きずに楽しく取り組めた。
- ・分かりやすく丁寧で優しく安心できた。
- ・楽しく参加することができた。
- ・バランスボール後は、体がポカポカして背筋や腰が伸びて気持ち良かった。



トータルプログラム教室



茶道教室



絵画教室



生け花教室

前年度参加者の声

- ・丁寧に繰り返し指導していただけるので、良かったです。
- ・椅子席でのお点前なので、安心して受講できました。

- ・戸惑いながらチャレンジして、新しい自分の絵に出会えて自信ができました。
- ・のびのびと自由に描けました。

- ・楽しくお花を生けることができました。
- ・先生の指導もわかりやすく、順を追って花材も渡してもらって良かったです。

音楽会の開催

初めて見る様々な国や地域の楽器を聴いて、さわって、一緒に演奏してみませんか？事前申し込みはいりません。皆様のご参加をお待ちしています。

日時：4月25日(土) 12:30～14:30

場所：当福祉センター 中庭(雨天の場合多目的ホール)

対象者：障害のある人、障害のない人

費用：無料

前年度参加者の声



- ・見たことのない楽器が沢山あって、驚きでいっぱいでした。
- ・セッションしたり、演奏を聴けて楽しかった。
- ・色々な楽器で自由に表現できて楽しかった。

ガーデニング教室

初夏のお花を使った寄せ植えをつくりましょう！

日時：5月16日(土) 13:30～15:30

場所：当福祉センター 小アリーナ

対象者：障害のある人とその介助者

定員：先着18人

費用：受講料は無料。ただし、教材費2,500円が必要です。

受付期間：4月14日(火)～5月6日(水)

前年度参加者の声

- ・親切丁寧で非常に良かった。
- ・予想以上の出来上がりでした。



フライングディスク教室

ディスクの投げ方などフライングディスクの基本や、県大会に向けての練習をします。

日 時:	5月16日(土)・23日(土)・30日(土) の3日間 13:30～15:00	申込期間:	4月14日(火)～5月16日(土)
場 所:	当福祉センター アリーナ	申込方法:	所定の受講申込書に必要事項を記入の上、受付期間中に来所、FAXまたは郵送してください。なお、受講申込書はホームページにも掲載しています。
対 象 者:	障害のある人(中学生以上)		
定 員:	先着20人		
費 用:	無料		



令和2年度 自由参加の教室をご紹介します(申込みは不要です)

体組成測定会

体組成を測定し、トレーニングの参考にしてみませんか?

日 時:	6月14日(日)・令和3年2月14日(日) 13:00～16:30
場 所:	当福祉センター 多目的ホール
対 象 者:	障害のある人、障害のない人 ※ペースメーカー、ステント、人工弁、人工関節、 金属類が体内に入っている方は測定していただきません。
費 用:	無料

前年度参加者の声

- ・今回の結果を踏まえてトレーニングをしたい。
- ・筋力が不足していたので、今後は筋力トレーニングに力を入れたい。



グラウンドゴルフ定例会

経験の有無を問わず、毎回楽しくプレーされています。興味のある方はぜひ一度参加してみてください!

4月10日(金)	6月12日(金)	10月9日(金)
12月11日(金)	2月5日(金)	
開催時間	13:30～15:00	

場 所:	当福祉センター アリーナ
対 象 者:	①身体・精神障害者 ②障害のない人
費 用:	①無料 ②別途施設使用料が必要

前年度参加者の声

- ・いろんな人と話せるようになり、さらに体力がついた。
- ・楽しく過ごさせていただいています。



スポーツ吹矢定例会

経験の有無を問わず、どなたでも楽しんでいただけます。スポーツ吹矢を楽しみながら健康の維持・増進を目指しましょう。

5月15日(金)	7月10日(金)	9月11日(金)
11月13日(金)	3月12日(金)	
開催時間	13:30～15:30	

場 所:	当福祉センター アリーナ
対 象 者:	①身体・精神障害者 ②障害のない人
費 用:	①無料 ②別途施設使用料が必要

前年度参加者の声

- ・腹式呼吸ができるようになった。(声が出やすくなった)。
- ・参加者同士の会話が楽しかった。



卓球初級教室・ラリータイム

初心者・経験者問わず、毎回楽しく卓球をされています。ぜひお気軽にご参加ください。

4月16日(木)	5月21日(木)	6月18日(木)	7月16日(木)
8月20日(木)	9月17日(木)	10月15日(木)	11月19日(木)
12月17日(木)	1月21日(木)	2月18日(木)	3月18日(木)
開催時間	10:00～11:30		

場 所:	当福祉センター アリーナ
対 象 者:	(初級) ①障害のある人 (ラリー) ①障害のある人 ②障害のない人
定 員:	(初級)4人程度、(ラリー)16人程度
費 用:	①無料 ②別途施設使用料が必要

前年度参加者の声

- ・毎回楽しみで待ち遠しい。
- ・始めた頃よりラリーが続くようになった。



チャレンジボッチャ教室

どなたでも自由に参加していただけます。また、初めての方でも楽しんでいただけますので、ぜひご参加ください。

4月24日(金)	6月26日(金)	8月28日(金)
10月23日(金)	12月25日(金)	2月26日(金)
開催時間	13:30～15:00	

場 所:	当福祉センター アリーナ
対 象 者:	①障害のある人 ②障害のない人
定 員:	25人程度
費 用:	①無料 ②別途施設使用料が必要

前年度参加者の声

- ・ボッチャのゲームだけでなく、ディスクゲッターや輪投げを使ったピンゴなどをしながら技量を高めることができたため、大変良かった。

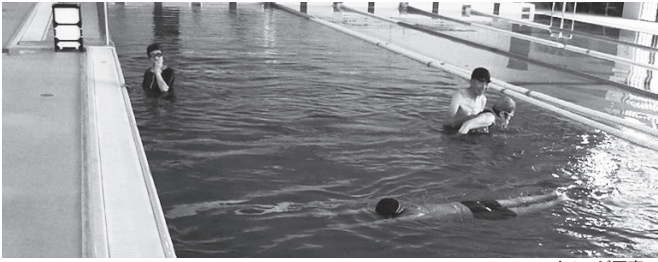


はじめてスイム教室

泳いでみたい、泳いでいるけど上手いかないという方が安心して泳げるように、基本から丁寧に指導します。

4月17日(金)	6月19日(金)	8月21日(金)
10月16日(金)	12月18日(金)	2月19日(金)
開催時間		12:00 ~ 12:50

場 所: 当福祉センター プール
 対 象 者: ①障害のある人 ②障害のない人
 費 用: ①無料 ②別途施設使用料が必要



<イメージ写真>

アクアピクス教室

プールで楽しく踊って体を動かしましょう!

4月25日(土)	5月23日(土)	6月27日(土)	7月25日(土)
8月22日(土)	9月26日(土)	10月24日(土)	11月28日(土)
12月19日(土)	1月23日(土)	2月27日(土)	3月27日(土)
開催時間		10:45 ~ 11:45	

場 所: 当福祉センター プール
 対 象 者: ①障害のある人 ②障害のない人
 費 用: ①無料 ②別途施設使用料が必要

前年度参加者の声

- ・アクアピクスが終わった後は体が軽いです。
- ・日々の運動が大切だと感じました。



ハッスル(知的)教室

身体を動かす機会がなかなか無い、一人では難しい…さあ、この教室で楽しく皆と身体を動かしませんか? 年齢に配慮しながら無理なく身体を動かす内容でハッスルしましょう!

5月10日(日)	7月12日(日)	9月13日(日)
11月 8日(日)	1月10日(日)	
開催時間		12:00 ~ 12:50

場 所: 当福祉センタープール: 7月・9月・11月
 内 容: 水中運動・リラクゼーション等
 当福祉センタートレーニング室: 5月・1月
 内 容: エアロバイク・ストレッチ等

対 象 者: 36歳以上の知的障害者
 費 用: 無料

前年度参加者の声

- ・充実した時間を過ごせていると思う。
- ・それぞれに合った対応をしていただいた。



泳法別スイム

ワンポイントアドバイスを受けながら水泳技術を高めましょう。

5月 9日(土)	7月 5日(日)	9月 5日(土)
11月 7日(土)	1月17日(日)	3月 6日(土)
開催時間		12:00 ~ 12:50

場 所: 当福祉センター プール
 対 象 者: ①障害のある人 ②障害のない人
 (開催日の種目を希望する人)
 費 用: ①無料 ②別途施設使用料が必要



<イメージ写真>

タイムトライアル

大会に向けたスタート練習と定期的に自己のタイムを確認しましょう。

4月 4日(土)	4月29日(水・祝)	7月26日(日)
8月16日(日)	11月15日(日)	12月 5日(土)
開催時間		16:30 ~ 17:45

場 所: 当福祉センター プール
 対 象 者: ①障害のある人 ②障害のない人
 費 用: ①無料 ②参加料500円と別途施設使用料が必要

前年度参加者の声

- ・飛込む怖さが無くなり、力強く飛べるようになりました。
- ・飛び込みだけでなく泳ぎのポイントについても意識できるようになった。



将棋と囲碁のつどい

多くの方が、将棋と囲碁を通して棋力の向上と交流を楽しまれています。ぜひ、ご参加ください。

4月26日(日)	5月24日(日)	6月28日(日)
7月26日(日)	9月27日(日)	10月25日(日)
11月22日(日)	1月24日(日)	2月28日(日)
3月28日(日)		
開催時間		10:00 ~ 16:30

場 所: 当福祉センター 会議室
 対 象 者: 障害のある人、障害のない人
 費 用: 無料

前年度参加者の声

- ・参加者同士で交流することができました。
- ・上級者の対局も見れて、自らの棋力の向上にも繋がりました。



アドバイスタイム水中歩行

理学療法士による水中での指導を月2回、水曜日に開催します。当福祉センター主催の医療相談を受けた人で水中歩行や運動の指示があった人がご参加いただけます。

毎回、理学療法士がプールに入り、歩行や水の抵抗を利用したリハビリ方法など専門的なアドバイスをします。また、指導員は2～3人プールに入り、歩行のアドバイスや簡単な補助をする形でお手伝いします。

医療相談を受けて理学療法士による専門的な水中運動やリハビリの指導を受けてみませんか。

【開催日】

4月	15日(水)・22日(水)	10月	7日(水)・21日(水)
5月	13日(水)・20日(水)	11月	11日(水)・18日(水)
6月	10日(水)・24日(水)	12月	2日(水)・16日(水)
7月	1日(水)・15日(水)	1月	6日(水)・20日(水)
8月	5日(水)・19日(水)	2月	3日(水)・17日(水)
9月	2日(水)・16日(水)	3月	3日(水)・17日(水)
開催時間		13:15～14:30	

理学療法士による障害別水中運動教室

理学療法士による水中での指導を重度障害、脳血管障害、関節障害の障害別に月1～2回開催します。少人数制で障害に特化した内容で指導を受けていただけますので個別性が高く普段の歩行の参考にしていただけたと思います。医療相談を受けていただいた人で水中歩行の指示があった人がご参加いただけますので、ぜひご参加ください。

【開催日】

重度障害	4月15日(水)	6月10日(水)	8月5日(水)	10月7日(水)	1月20日(水)
脳血管障害	4月22日(水)	7月1日(水)	8月19日(水)	11月11日(水)	2月3日(水)
関節障害	5月13日(水)	7月15日(水)	9月2日(水)	12月2日(水)	3月3日(水)
開催時間	13:15～14:00				

相談事業のご案内

医療相談

医師(整形外科)と理学療法士による相談を水曜日に開催します。

この医療相談は、センターを利用している人が安全で効果的に運動やリハビリが行えるよう、医療の専門的な立場から障害の状態に応じた指導・助言を行い、健康の維持増進を図ることを目的としています。「機能を回復して生活や仕事に活かしたいので具体的な方法を教えてほしい。」「姿勢を良くしたい。どのようなことに気をつければいいか。」などの相談があり、「わかりやすく丁寧に教えていただいた。」「継続してリハビリを続けていきたい。」などの声をいただきました。相談後、皆さん前向きに運動やリハビリに励んでおられます。日頃から運動やリハビリに不安を感じておられる人はぜひ相談(予約制)を受けてください。

4月15日(水)	5月13日(水)	6月10日(水)
7月15日(水)	8月19日(水)	9月16日(水)
10月21日(水)	11月11日(水)	12月16日(水)
1月20日(水)	2月17日(水)	3月17日(水)
開催時間	14:30～16:30の間で30分間	

理学療法士によるリハビリ相談

理学療法士によるリハビリ相談を月1回開催します。原則医療相談を受けた人が対象となります。水曜日または土曜日の午後3時から4時まで(一人30分)で予約制となっています。指導内容としてはリハビリの具体的な方法について個別に対応しています。「継続してリハビリをしているが、きちんとできているのか確認したい。」など日頃不安に思っておられる人はぜひご相談ください。

4月11日(土)	5月20日(水)	6月6日(土)
7月1日(水)	8月1日(土)	9月2日(水)
10月3日(土)	11月18日(水)	12月5日(土)
1月6日(水)	2月6日(土)	3月3日(水)
開催時間	15:00～16:00の間で30分間	

令和2年度 登録ボランティア募集中!

当福祉センターの事業に協力していただけるボランティアを募集しています。

登録条件:①18歳以上で自身に介助を要しない人
②体力がある人

協力内容:当福祉センター主催行事・教室事業の運営補助

募集期間:3月22日(日)～9月30日(水)

※詳細は、当福祉センターまでお問い合わせください。

2019年『琵琶湖一周に挑戦』・『日本縦断に挑戦』授与式

2月11日(火・祝)に「2019年 琵琶湖一周に挑戦・日本縦断に挑戦 合同授与式」を行いました。琵琶湖一周(178km)達成者は35人、日本縦断(3,418km)達成者は5人、年間50回以上挑戦した方は合わせて38人で、授与式には19人の方に参加していただきました。

参加者の声

- ・今年も達成できるよう引き続き挑戦したいです。
- ・表彰されて嬉しかったです。



退職者氏名

指導員 天野 雄大
(令和2年3月10日退職)

皆様のご利用を職員一同心よりお待ちしております。

クイズコーナー

ご応募頂いた個人情報については、個人情報保護関係法令を遵守し、クイズコーナーの事務にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

次の①～⑥のヒントを参考にして□の中の故事・ことわざをうめてください。最後に(A)～(F)の文字を順番に並べたものが答えとなります。

ヒント

- ① 両立し得ないような二つの職業を一人ですること。
- ② 手応えや効き目が、まったく無いことのとえ。
- ③ 人は貧乏になると、利口な人でも愚かになるということ。
- ④ 大きな声でよく泣く赤ん坊は元気である証拠だから、丈夫に育つということ。
- ⑤ 厚かましい者の正体をあばいて、恥をかかせること。
- ⑥ 力の限りを出し切って事に当たることのとえ。

①		そ	く	(A)	ら		を		く
②		と			に	か	(B)		い
③		ひ	ん		(C)		ど		す
④		(D)	く		そ		つ		
⑤		ら	の			を	は	(E)	
⑥		ん		つ	(F)	い		ん	

応募方法

ハガキに住所、氏名、電話番号、クイズの答え、広報誌に対するご感想等をご記入の上、下記までご応募ください。正解者の中から、3人の方に記念品をお送りします。また、広報誌に氏名が掲載されますので、ご了承ください。なお、応募の締め切りは、5月末日までの消印のあるものを有効とさせていただきます。

〒525-0072 草津市笠山八丁目5番130号
(公財) 滋賀県身体障害者福祉協会 県身協クイズの係 まで

* 前回のクイズの当選者 (応募総数: 25 通)

- ・ 市川 康文様 (大津市)
- ・ 杉澤 修子様 (東近江市)
- ・ 文田 智代子様 (東近江市)

* 前回のクイズの答え → 七草(ななくさ)

- ① 梨の礫(なしのつぶて)
- ② 鬼に金棒(おににかなぼう)
- ③ 灯台下暗し(とうだいもとくらし)
- ④ 石の上にも三年(いしのうえにもさんねん)

読者からの投稿コーナー



投稿者: 中川 史朗
投稿俳句
寒強し
葱や二本
負けじ立つ
寒き日の
陽の光の
嬉しさや

読者の皆様からの写真や俳句、川柳などを募集しています。投稿いただいた作品の中から、次号以降の「滋賀県身協」に掲載させていただきます。氏名、作品名を添えてお送りください。皆様の投稿をお待ちしています。

※応募作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

応募先: 〒525-0072 草津市笠山八丁目5番130号
(公財) 滋賀県身体障害者福祉協会 県身協投稿の係 まで

読者からの声!

- 毎回、福祉センターコーナーを見て、自分に合ったスポーツに参加しています。(東近江市・男性)
- 初めて、県身協を読ませていただきました。県内各地で様々なイベントをされていることがよくわかりました。私自身としても、今後少しでも役に立てることがあればと思いました。(大津市・男性)
- いつも楽しんで読ませていただいております。幅広く動くことが出来ないため、頭の体操にとクイズに挑戦しております。(東近江市・女性)
- いつも楽しみにして読ませていただいております。色々な催しがよりわかりやすく載せられているので大変参考になります。また、出来ることなどには、参加したいです。(草津市・男性)

原稿募集



次号(第129号、6月30日発行)に伴う原稿締切日は5月17日(日)とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

ワンコインエコパス終了のお知らせ

2019年3月31日をもって、「ワンコインエコパス」の利用が終了しました。詳しくは、滋賀県交通戦略課(TEL:077-528-3681)にお問い合わせください。

編集後記

今年は全国的に雪が少なく、暖かな冬となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて、「滋賀県身協」(第128号)ができあがりましてお届けします。

令和元年度は、当協会の財団設立ならびに当福祉センターの開設30周年記念事業を開催してまいりました。多くの皆様に御参加いただき、また、労いや激励のメッセージを寄せていただきました。心から御礼申し上げます。これを機に、心新たに職員一同、研鑽してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

次号(第129号)の広報誌は、6月30日に発行します。「令和元年度事業報告」「令和2年度事業計画」等について報告予定です。(編集子)

編集発行 公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会 会長 中村 裕次 滋賀県立障害者福祉センター 所長 竹内 恵子
〒525-0072 草津市笠山八丁目5番130号 電話:077-565-4832 FAX:077-564-7641
E-mail:info@kenshinkyo-shiga.com http://www.kenshinkyo-shiga.com